

そうわ
株式会社 早和果樹園

— 有田みかんの6次産業化や加工品の輸出による地域活性化 —



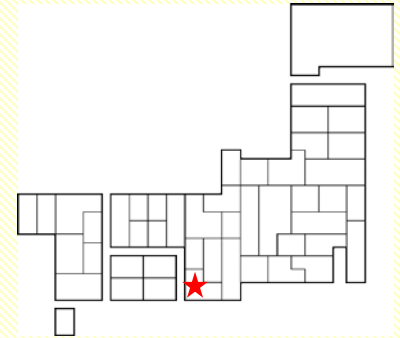
有田みかんの加工品



社員の4割が20代

選定時の取組

- 高品質の有田みかん生産に取り組むほか、みかんジュース、ジャム、ポン酢など有田みかんに特化した商品開発を推進。生産にはICT農業システムを導入し栽培技術の「見える化」を進め、農作業の効率化を推進。
- 各種商談会や百貨店等での販売や海外への輸出など、販売促進と消費者のニーズを把握。消費者との交流事業も実施。
- 農作業や加工などシニア女性の活躍の場である子会社を設立。



ありだ
所在地：和歌山県有田市
選定年度：平成27年度
(第2回選定)

選定後の取組

- 選定後、他社に委託していた搾汁を自社で行うことに転換。これに伴い、搾汁の残渣であるミカンの皮を乾燥させたものを大手漢方薬メーカーと取引するとともに、同様に残渣となるミカンのフクロもスムージーとして販売するなど、新規事業に取り組む。
- これらの取組を通じて、売上高は4.7億円から9.4億円に増加（H25～29年度）
- ミカンの加工品（ジュース、アイス等）を中国等へ輸出し、輸出額は140万円から1,040万円へ増加。（H25～30年度）
- 選定されたことを、全国・海外からの視察者にPRする他、新卒の採用活動でも活用し、毎年4～5名の新卒大学生を採用している。（H31年時点で、社員の4割が20代）

有識者懇談会委員 評価コメント

- 本格的な事業を展開しており、今後のさらなる発展が期待できる。
- 生食のミカンでなく、加工による新しい商品開発の力。
- 多額の投資によるチャレンジ精神と海外への輸出にも意欲的、女性の為の職場を考える等、前向きな活動が素晴らしい。
- クオリティの高い6次産業を実現し、魅力ある雇用の場も形成し、成長発展している。
- 受賞後も売り上げの向上やさらなる投資を続け拡大、地域への貢献も行っている。